


第18回「翠明湖の桜を救え」糶屋ダム周辺整備活動報告

日 時	令和5年11月26日(日) 午前9時～12時
場 所	翠明湖(糶屋ダム) 多可郡多可町中区糶屋
参加者 総勢57名	中ライオンズクラブ 10名・なかやちよの森公園 14名・糶屋ダム管理所 2名 加古川西部土地改良区 31名(県庁、加古川流域、県土連、関係市町)
活動主旨	<p>昭和61年に植樹された桜450本は、翠明湖(糶屋ダム)の景観を維持し、4月には美しい桜並木に多くの見物者が訪れます。</p> <p>この桜の手入れは、中ライオンズクラブさん・なかやちよの森公園さんや多くのボランティアの皆さんが中心となって過去17回開催されています。昨年に引き続き、下流域から参加者を募り、今年も総勢31名が参加し、翠明湖(糶屋ダム)の周辺整備を実施しました。</p> <p>参加した57名を草刈班6グループ(A～F)、伐採班、回収班を各2グループに編成し、なかやちよの森公園から翠大橋までの約2.6kmの区間、桜の木の下での除草作業、成長し道にはみ出した桜の枝木を手入れしました。</p> <p>多可町中ライオンズクラブ清水委員長から、「毎年継続して実施していただき、翠明湖が美しくなった。引き続き皆さんの共に守っていきたい。」と話され、今後も『水源地への感謝』の気持ちをもってこの活動を存続させられるよう、関係団体と連携して支援させていただくこととしています。</p>
活動写真	開会の様子
 <p>朝霧の中の糶屋ダム</p>  <p>中ライオンズクラブ清水委員長の開会</p>  <p>多可町 吉田町長のあいさつ</p>  <p>加古川西部土地改良区 三宅理事長のあいさつ</p>	

活動写真

桜の周辺の雑木や雑草の下刈り（急斜面での作業）



活動写真

道路に伸びた枝木を剪定してダンプで搬出



活動写真

閉会の様子（糶屋ダム管理所 齋藤所長あいさつ）

